

<新規：共同住宅等>

(1) 一般の共同住宅等

単位：円/税込

延べ床面積	審査手数料
～1,000㎡以内	$(132,000 + 11,880 \times M) + 6,600 \times M$
1,000㎡超～2,000㎡以下	$(145,200 + 11,220 \times M) + 5,280 \times M$
2,000㎡超～3,000㎡以下	$(158,400 + 9,900 \times M) + 5,280 \times M$
3,000㎡超～5,000㎡以下	$(184,800 + 8,580 \times M) + 5,280 \times M$
5,000㎡超～7,000㎡以下	$(224,400 + 8,580 \times M) + 5,280 \times M$
7,000㎡超～10,000㎡以下	$(266,400 + 8,580 \times M) + 5,280 \times M$
10,000㎡超～	別途見積りによる

※審査住戸数をMとし、延べ床面積に応じて、上表に示す額とします。

・寄宿舍については居室数をMとします。また、交付される評価書の本数は建物形状によります。

(注) 長期使用構造等の確認を設計住宅性能評価と併せて行う場合は、
4-2 住宅性能評価（共同住宅等）業務手数料をご確認ください。

(2) 延べ面積が1,000㎡以下の型式認定・製造者認証を用いた共同住宅等

単位：円/税込

1棟の延べ床面積	業務量が概ね20%以上 40%未満軽減	業務量が概ね40%以上軽減
200㎡以下	$(126,500 + 5,280 \times M) + 6,600 \times M$	$(79,200 + 5,280 \times M) + 6,600 \times M$
200㎡を超え1,000㎡以下	$(158,400 + 5,280 \times M) + 6,600 \times M$	$(94,600 + 5,280 \times M) + 6,600 \times M$

※審査住戸数をMとし、延べ床面積に応じて、上表に示す額とします。

<変更：共同住宅等>

単位：円/税込

手続きの種類	手数料
変更確認申請	上記区分の2分の1
軽微変更該当証明	$6,600 \times M$
長期使用構造等の確認審査に係る変更以外の変更	$6,600 \times M$

※審査住戸数をMとし、延べ床面積に応じて、上表に示す額とします。

・寄宿舍については居室数をMとします。また、交付される評価書の本数は建物形状によります。

(注) 直前の長期使用構造等確認審査を他機関の者が行っている場合は新規の手数料表の金額とします。

<その他：共同住宅等>

単位：円/税込

種類	手数料
確認書の再交付	$6,600 \times M$
取り下げ届 (既に受理・契約した依頼料金は返金できません)	0

※審査住戸数をMとし、延べ床面積に応じて、上表に示す額とします。